

研究協力のお願

札幌孝仁会記念病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

課題名 外来心臓リハビリテーションの実施状況と効果についての後ろ向き観察研究
1. 研究の対象および研究対象期間 2024年1月から2026年4月の間に当院で心臓リハビリテーションが処方された患者さん
2. 研究目的・方法 (1) 目的 ① 当院の外来心リハの状況を患者要素・セラピスト要素の双方から明確すること。 ② 外来心リハを実施した場合の効果を明らかにして、運動耐容能の改善度合いと運動処方内容に関連があるかを検討すること。 上記2つを明らかにすることで、外来心リハ通院患者数の増加と運動処方内容のより良いアップデートへと繋げたい。 (2) 対象及び方法 2024年1月から2026年4月の間に当院で心臓リハビリテーションが処方された患者さんを対象とする。診療録から後方視的に情報を収集し、分析する。
研究期間 倫理審査委員会承認後病院長許可日から2027年3月31日
3. 研究に用いる試料・情報の種類 1) 主要評価項目 (Primary endpoint) ・ 外来心リハへ参加した患者割合 ・ 運動負荷試験結果から求められる運動耐容能指標

2) 副次評価項目 (Secondary endpoint)

- ・ 患者背景
- ・ 実施状況 (通院頻度・総実施回数)
- ・ 運動処方内容 (強度・時間・セット数 有酸素性運動/レジスタンス運動)
- ・ 外来心リハへのスタッフごとの勧誘人数
- ・ 月別の外来心リハ単位数

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：社会医療法人孝仁会 札幌孝仁会記念病院 リハビリテーション部

研究責任者：西本 太郎

住所：063-0052 札幌市西区宮の沢2条1丁目16-1 電話番号：011-665-0020

その他、本研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反 (conflict of interest) はありません。